



TITLE:

四岡山支部通信

AUTHOR(S):

水野, 千里

CITATION:

水野, 千里. 四岡山支部通信. 天界 1934, 14(156): 240-240

ISSUE DATE:

1934-03-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/165501>

RIGHT:

四岡山支部通信

水 野 千 里

○天界研究会 毎月第二土曜日支部に於いて開催、最近昭和八年十二月九日、昭和九年一月十三日、二月十日に催された。

○倉敷天文臺創立七周年記念日 昭和八年十二月二十日山本博士、荒木健兒、鹽見幸三、水野千里諸氏によつて、金、土星の掩蔽が観測された。翌二十一日倉敷商業學校講堂で、創立七周年記念式が催され、間野學校長の挨拶に次いで、原名譽臺長が式辭を述べられ、水野主事は過去一ケ年の報告をなした。その中に昭和七年十一月から一ケ年間の參觀者數（公開日、例會等を除いて）四千一百〇六名、創立以來四萬以上に達したと報告した。荒木臺員は研究事項に就いて所感を告げ、それから山本博士は「天體運動の興味」と題し、天體運動に關しニュートンを主題として幻燈を用ひて説明せられて閉會、夜分は倉敷小學校で天體幻燈寫眞會が開かれ、荒木、水野兩氏が説明の勞を執つた。

○會費未納の方は早く御拂込み下さい

（精細は十二月號参照）

○住所變更の方は早速、前住所、新住所を並記して御報知下さい。

○本會宛の郵便物は一切

“ 京都市、山科、花山天文臺内東亞天文協會 ”

と明記して下さい。

本會事務の年末年始の多事多端な時を控へて、生憎當係が長らく病臥し、その上引續いて去一月下旬事務室の花山天文臺移轉の爲め 非常な繁忙を來たし、會員諸氏へ尠なからず御迷惑を掛けた事は こゝに延引ながら誌上を通じて幾重にも御詫び致します。

東亞天文協會會計係